

C-3

浅間山北麓ジオパーク 北軽井沢エリア

# 六里ヶ原の道しるべ観音

## 旅人の難所であった六里ヶ原での無事を願う

### ■■■人々の暮らし■■■

江戸時代、度重なる浅間山の噴火によって荒廃した六里ヶ原は旅人にとっての難所でした。そのため、旅の無事と道案内の役割を持った道しるべ観音が分去茶屋を基点として三街道方向に地元の人々によって建てられました。大地の活動による厳しい条件の土地を克服しようと努めた人々の暮らしを知ることができる貴重な文化的資源です。その道しるべ観音は現在、「桜岩地蔵堂」に集められており、その表情を拝むことができます。



集められた道しるべ観音



設置されている解説板

